

<b>団体名</b> <b>沖縄県立南部農林高等学校</b>	<b>連絡先</b> TEL : 098-850-6006 Eメール : xx330434@pref.okinawa.lg.jp
-----------------------------------	---

## 1. 実践事項 ( ② )

本校は目指す学校像として「自ら努力して学び、自分の進路を自分で切り拓く生徒を育てる学校」を掲げている。何らかの支援を必要とする生徒も多く入学してくる本校であるが、全職員が共通理解の下、毎朝 10 分間、朝の学習に取り組んできた結果、徐々に明るい兆しが見えてきた。

タイトル：「落ち着いた学習環境を確立する朝の学習の取り組みについて」

## 2. 実践内容 (「朝の学習」の目的と方法)

- (1)目的 ①落ち着いた学習環境を確立する ②学習意欲を喚起し、基礎学力の向上を図る  
③就職または進学の実験への基礎固めに繋げる
- (2)方法 ①毎朝 10 分間 8 : 45 から 8 : 55 に実施。 ②担任・副担任・学科職員による監督の徹底。  
③課題は以下の順序で取り組み、教科名は行事計画表にも記載し計画的に実施する。
- 順番 英語⇒国語⇒農業⇒数学⇒理科⇒農業⇒社会⇒英語⇒農業⇒国語⇒数学⇒  
農業⇒理科⇒社会⇒農業⇒スタートへ戻る

## 3. 説明資料

### (1)内容と評価について

- ①英語は単語ノート。国語は漢字テキスト。その他普通教科は 25 回分、農業は 45 回分プリントを作成する。生徒一人一冊朝学ファイルを受け取りプリントを綴る。
- ②最低でも年 5 回、各教科でプリントを回収し、評価する。
- ③「朝の学習」の目的である「落ち着いた学習環境を確立する」に重きを置く。
- ④新しい取り組みとして、6 月より全学年、月に 1 回、就職試験対策問題(国・社・数)を出題。進路指導部が問題作成・製本。出題内容は国語「漢字の読みと書き、四字熟語」、社会「政治・経済・一般常識」、数学「四則演算」等、過去問を中心に出題。



10 分間静かに課題に取り組む

④ 計画的に進めて、以下の提出期限を守ること。

提出期限	提出範囲	検印
1 学期期末考査時	p. 1~p. 5	
夏休み前	p. 6~p. 13	
2 学期中間考査時	p. 14~p. 21	

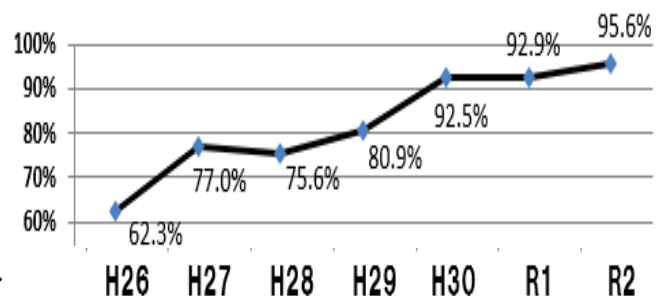
課題は定期的に提出日を設定し、検印



毎日やるべきことが指示されている

## 4. 成果

- ①基礎力診断テスト (5 月実施) において、G T Z 成績下位層の減少  
D 3 の人数変化 : 現 3 年生 1 年次 114 人→2 年次 100 人 (-14)→3 年次 77 人 (-23)
- ②学習する習慣が徐々に定着し、大学や短大へ進学する生徒が増加
- ③進路決定率の上昇



## 5. 課題

- (1) 基本的に自学自習のため、取り組み方に個人差がある。一応、静かにしているが、ファイルを机の上に出していない生徒やぼんやり遠くを見つめている生徒が一部いる。